

モニタリング結果報告書 (令和4年度)

1. 施設概要

施設名	大磯城山公園		
所在地	大磯町西小磯・国府本郷		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/ooisojoyama/index.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和62年4月)		
指定管理者名	神奈川県公園協会・湘南造園グループ		
指定期間	R4.4.1 (2022年) ~ R9.3.31 (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (平塚土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>※新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった。 利用状況については、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や利用制限などの感染症対策を実施したため、利用者数は目標値を下回った。 利用者の満足度については、「満足度」の比率は昨年度と同程度で、依然として高い評価が得られている。 収支状況については、植物管理等のコスト縮減やイベント休止に伴う支出減が駐車場などの収入減を上回り、良好な結果となった。 令和5年度から新型コロナウイルスは「5類感染症」に移行したことから、さらに魅力的な公園利用サービスの提供に取組み、公園利用者数の増や高い満足度の維持に努めて欲しい。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <ul style="list-style-type: none">◆管理運営等の状況 総合的な管理運営方針として「湘南の風土と邸園文化の継承、おもてなし」を掲げ、事業を実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため一部のイベントを中止したが、感染症対策を徹底して開催したイベントでは、公園の魅力発信を行うとともに、地域の活性化にも貢献していた。 日常の維持管理においては、利用者が安心して快適に利用できる環境づくりやコスト縮減等に努めていた。◆利用状況 利用者は、前年度よりも微増となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標達成率は、92.0%に留まり、B評価となった。◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が95.0%となったため、S評価となった。◆収支状況 その他収入の駐車場及び自動販売機の収入は計画額よりも減となったが、指定管理料による植物管理のコスト縮減や新型コロナウイルス感染症拡大防止対策によるイベント中止に伴う人件費等の支出減により、収支差額はプラスとなり、収支比率が、100.41%となったため、A評価となった。◆苦情・要望等 指定管理者に起因する苦情や要望は寄せられなかった。◆事故・不祥事等 指定管理者に起因する事故・不祥事は生じなかった。◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はなかった。◆その他 令和4年度の3項目評価についてはA評価とした。コロナ禍の昨年度よりも利用者数は増えたが、微増にとどまっていることから、周辺施設との連携による「邸園文化」を活かした、より魅力的な利用環境の提供により、更なる利用者の獲得に向けた取組みを進めてもらいたい。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	A	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	毎月実施	指定管理者から提出された報告書の内容と現地状況を確認した結果、適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	公園管理事務所で、月例報告や地元等の要望及び施設改修・修繕の課題や調整事項について意見交換を行った。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
邸園文化の香る魅力あふれる公園づくり	日本庭園などで景観上重要な樹木の管理については、一級造園管理の資格を有する職人による高度な樹木管理を実施し、業務の基準及び提案書のとおり適切に運営した。	今後も継続していくことが望まれる。
交流と連携による地域活性化と湘南の邸園文化の発信	国営明治記念大磯邸園や町立施設（嶋立庵、大磯港）、ガーデンツーリズムイベント等で、パンフレット類の相互配架、相互リンクを行った。 一方で、ギャラリーでの個展やマルシェは、新型コロナ感染防止対策のため中止とした。	他施設との連携を今後も継続していくことが望まれる。また、感染防止対策によるイベント休止はやむを得ない。
地域を支える災害への備えと安全快適な公園づくり	広域避難場所や津波避難場所に指定されていることから、大規模災害発生時に大磯町や周辺施設の管理者と連携できるよう、「大磯城山公園の震災時対応の考え方」及び「県立都市公園等における災害対策活動指針」に基づく対応の確認を行った。 公園内で発生した傷病者に対応するため、AED操作訓練や手当て方法の確認を行った。	今後も継続していくことが望まれる。

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
茶室の管理運営	利用者へのサービス向上のため、茶室「城山庵」に併設した休憩室で地元の和菓子とセットの抹茶を提供するなど、利用促進に努めた。
管理休憩棟の管理運営	利用者へのサービス向上のため、本公園や吉田茂に因んだハガキや茶葉、周辺福祉施設等と連携した菓子などを販売し、利用促進に努めた。

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

6. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和4年度
利用者数※	247,376	287,431	298,320
対前年度比		116.2%	103.8%
目標値	324,300	324,300	324,300
目標達成率	76.3%	88.6%	92.0%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： センサーによるカウント及び駐車台数、団体申込人数より推定

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響と対応状況】

（※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響

3月21日にまん延防止等重点措置が解除により、イベント開催時の人数制限が緩和され、公園利用者の増加が見込まれたが、6月以降、オミクロン株による新規感染者が急増し、公園利用者数が伸び悩んだ。

②令和4年度の対応状況

公園利用者に安心して利用してもらえるように、イベント参加時には「検温、風邪等の症状確認」、「接触確認アプリに導入呼びかけ」、「マスク着用、こまめな手洗い消毒の呼びかけ」、「参加者の連絡先の把握」に取り組み、職員に対しては、感染症予防の徹底、健康状態の確認等を行った。

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、年2回実施する詳細アンケート調査の結果を使用する。 上位二段階の割合（95.0%）は、前年度（95.5%）と変化なく、依然として満足度は高い。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 _____ 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか

実施した調査の配布方法 _____ 利用者へ直接配布 回収数/配布数 $\frac{140}{140} = 100.0\%$

配布(サンプル)対象 _____ 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	91	42	7	0	0	140	
回答率	65.0%	30.0%	5.0%	0.0%	0.0%		
前年度の回答数	61	24	2	1	1	89	
前年度回答率	68.5%	27.0%	2.2%	1.1%	1.1%		
回答率の対前年度比	94.8%	111.3%	222.5%	0.0%	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用者満足度に与えた影響と対応状況】

(※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和4年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

8. 収支状況

評価	≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	86,544	0	5,166	駐車場:4,804 自販機: 362	91,710	91,710	0	
	決算	86,383	0	4,279	駐車場:3,545 自販機: 320 雇用調整 助成金: 414	90,662	89,273	1,389	101.56%
前年度	当初予算	86,544	0	5,166	駐車場:4,804 自販機: 362	91,710	91,710	0	
	決算	86,544	0	4,576	駐車場:4,244 自販機: 332	91,120	90,894	226	100.25%
令和4年度	当初予算	89,000	0	5,350	駐車場:4,900 自販機: 450	94,350	94,350	0	
	決算	89,000	0	4,858	駐車場:4,434 自販機: 424	93,858	93,476	382	100.41%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和4年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が収支状況に与えた影響と対応状況】

(※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和4年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
	件		
その他	件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。